

夏休みエコ工作シリーズ3「牛乳パックからハガキを作ろう！」風景(大宮南部 浄化センター・みぬま見聞館)

このページを印刷する

このページでは[大宮南部浄化センター・みぬま見聞館](#)で夏休み期間中に行われたイベントの紹介をします。

エコ工作シリーズその3「牛乳パックからハガキを作ろう！」

みぬま見聞館のこれまでのイベントで好評だった「牛乳パックからハガキを作ろう！」を「みぬま見聞館の夏の催し2020」のエコ工作シリーズ第3弾として令和2年8月8日土曜日に実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため募集組数を例年の半分としましたが、2部制で実施、当日は2部あわせて11組31名の方々にご参加いただきました。

講座では、牛乳パックから紙成分を分けて干切る作業を行い、ほぐした紙成分が入った漉き船から紙を漉き取り、ハガキを作りました。2枚目以降はカエルなどの生きものの切り紙や押し葉をからませ、ステキなハガキがたくさんできました。

保護者の方には、子供たちの作成中の様子や完成した作品など、たくさんの写真も撮っていただき、皆さんの夏休みの記念にもなったと思います。

エコ工作シリーズその3「牛乳パックからハガキを作ろう！」の様子



牛乳パックからハガキ作り
まずはいろいろと説明です



水に浸けてあった牛乳パックの紙成分を取り出します
3枚にはがし、真ん中の紙部分を使います



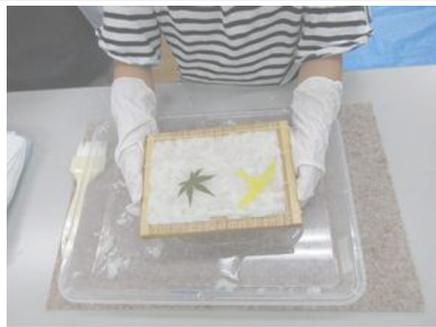
牛乳パックから取り出した紙をミキサーで砕いて
漉き舟に入れ、そこから漉しとります



漉しとった紙から水分をできるだけ切って
取り出します



作業を家族で協力して行っています
素敵なハガキができることでしょう！



水分をよく切って出来上がり
後でよく乾かします